

# アグリ筑西

## 2018 6月号



梅雨の季節が近づいてきました。蒸し暑い日も多いので熱中症には十分注意しましょう。



県西農林事務所 経営・普及部門  
(筑西地域農業改良普及センター) 発行  
Tel : 0296(24)9206 Fax : 0296(24)6979



### ハウスナシ天敵利用講習会を開催

普及センターでは、4月27日、JA北つくば下館ハウス梨部会長のハウスにおいて天敵利用講習会を開催し、生産者や関係機関等、約20名が参加しました。

講習会では、普及センター担当と農薬メーカー担当から、ハダニ類を捕食する天敵ミヤコカブリダニを吊り下げ型パックに封入した製品「スパイカルプラス」について、特性や設置方法、今後の薬剤散布についての注意点などを説明しました。その後、製剤の設置場所や間隔などを確認しながら、出席者全員で枝に吊るしました。



天敵利用の説明を受ける出席者



「スパイカルプラス」設置の様子

昨年度の実証ほ試験では、天敵資材の導入により、殺ダニ剤散布回数を25%削減することができ、生産者もその抑制効果に大きな期待を寄せています。

普及センターは、今後も農薬散布の労力と費用を抑えた安全・安心なハウスナシ生産の取組拡大を推進していきます。

### 協和園芸4Hクラブ こだますいかを都内でPR!



消費者にこだますいかをPRするクラブ員

5月3日、筑西市の農業後継者クラブ「協和園芸4Hクラブ」は東京都台東区浅草の商業施設「まるごとにつぼん」において「こだますいかPR会」を開催しました。当日はクラブ員6名が参加し、試食やパンフレットの配布によるこだますいかのPRを行うとともに、こだますいか、イチゴ、ミニトマト等の地場農産物の即売会も行いました。

今回のPR会は、消費者との交流を深めることで、こだますいか生産量日本一を誇る産地のイメージアップを図り、現在出荷の最盛期を迎えているこだますいかを消費者にアピールする目的で開催しました。クラブ員は、自分達の農産物栽培のこだわりを紹介し、自分達が丹精込めて生産したこだますいか等の農産物を積極的に消費者へ売り込みました。こだますいかを試食した人達からは、「この時期にすいかを食べられるとは思わなかった」、「こんなに美味しいすいかは初めて食べた」との声が聞かれ、クラブ員は自身の生産した農産物にさらに自信を深めた様子でした。

普及センターでは、今後も地域の若手農業後継者が主体となったクラブ活動や地域農業の活性化につながるPR活動を支援していきます。



大好評だったこだますいかとイチゴの試食





## 人手不足は機械化で解決?! ~コギク移植機実演会を開催~



5月16日、農研機構、園芸研究所および井関農機株式会社の協力のもと、JA北つくば花き部会は桜川市でコギクの機械移植の実演会を開催し、県内コギク生産者15名、関係機関12名が参加しました。

井関農機から機械の詳細説明があった後、モデル機実演を行いました。参加した生産者からは「土寄せタイヤの幅がもう少し狭いといい」といった具体的改善点があげられ、生産者の要望を直接メーカーに伝える良い機会となりました。移植機の販売時期は未定ですが、今後生産者からの意見を取り入れながら、販売へ向けて改良を進めるとのことです。

普及センターでは、民間企業や関係機関と連携を図り、コギク農家の経営安定に向けて支援していきます。



移植機実演の様子



## 営農情報!!

### イネ縞葉枯病の発病が多い地域では本田防除を実施して下さい!



ヒメトビウカの本田での防除適期は、水田に飛び込んだ成虫から生まれた幼虫が増加する6月中旬~下旬です。無人ヘリでの一斉防除が行われない圃場では、この時期に適用のある薬剤を散布して下さい。

飼料用品種などのイネ縞葉枯病抵抗性品種では本病は発病しませんが、ヒメトビウカは増殖します。他のほ場での被害を防ぐために育苗箱施薬を行っていない場合は本田防除を実施して下さい。



### 今年もトマトのコナジラミ発生モニタリングを行います!

トマト黄化葉巻病・黄化病への注意喚起を目的に、普及センターでは毎年トマトの半促成作型(5月~7月)と抑制作型(7月~9月)の収穫期間に、これらの病気を媒介するコナジラミ類の発生モニタリング調査(毎週1回実施)を行っています。この調査はトマトの栽培が多く、発病が問題となる筑西市協和地区(柳, 小栗, 桑山地区堀之内)で実施しています。

LINE ID: @eal7171t



LINE QRコード

公式アカウント「筑西・桜川園芸情報」

調査結果は、調査実施場所における看板の設置に加え、今年から試験的に運用している無料通信アプリ「LINE」の公式アカウント「筑西・桜川園芸情報」においても報告しています。「LINE」をお使いの方は、是非、友だち登録をしてみてください!



## 農業女子会受講生募集中!



普及センターでは、管内で農業に従事している20~40代の女性を対象に、農業や農家生活に関すること等を学ぶ場として農業女子会を開催します。今年度の講座では、農産物の安全な輸送や家庭での保管に求められる包装資材と、販売店から求められる包装資材の現状について学んだり、ラベルデザイン、POPデザインの学習、実習やほ場見学等の講座を計画しています。

講座を通して、学びながら地域の女性農業者同士で交流してみませんか?皆様の参加をお待ちしています!詳細は普及センター(担当 佐藤(元))までお問い合わせください。

## 普及員のひとりごと ~野口敬命~

4月の定期異動で3年ぶりに当部門勤務となりました。他公所に勤務していた3年の間に農政も大きく変化しました。筑西管内の農業を一から勉強し直す気持ちで業務に励みたいと思いますので、よろしくお願いたします。

## 編集後記

協和園芸4HクラブのこだますいPR会には、私も参加してきました。試食をした多くのお客様が、その美味しさに感動していました。  
今瀬